

**衣浦衛生組合議会 日本共産党の質問**  
**行政としても業者としても省エネ再エネを**

衣浦衛生2023予算 電気料 (千円)	年間使用量試算 (kW/H)	屋根貸し太陽光発電量 (kW/H：出力)
し尿	14,510	19,490
ゴミ	140,127	4,842,000
リサイクル	2,066	48,066
プール	27,726	59,531
斎園	4,354	122,400
合計 (円)	188,783	6,442,200

3月28日、衣浦衛生組合の3月議会が開かれ、日本共産党山口はるみ議員は、一般質問や予算審査で市民の声を届けました。

**一般質問**

**1. 気候危機打開のために**

(1) 碧南市では、3月議会で2050年ゼロカーボンシティを宣言。2030年二酸化炭素削減目標を46%の国レベルにした。高浜市の状況はどうなっているのか。

答 把握していない。(2023予算で環境基本計画作成業務委託料 675万4千円が予算化。2023年度中に、二酸化炭素削減目標を作る予定)

(2) 衣浦衛生組合の2030年2050年の二酸化炭素削減目標は。

答 年間5%削減目標を達成したので、このまま進める。

(3) その目標達成のための施策は。

**再エネ化に見通しあり**

衣浦衛生組合は年間約2億円の電気料を見込みました。太陽発電は3カ所計381kw/Hの太陽光発電を屋根貸しで設置しています。リサイクルセンターは発電量と同量の使用を示しています

日本共産党は、斎園435万4千円の電気料を再エネに切り替えをと求めます。駐車場や周辺用地に置いて行政が先導しなければ、市民や企業に再エネ省エネを推進することができません。

**↓喪服が濡れる斎園 太陽光パネル付きカーポートを**

**2. 2023年の施政方針と新規事業について**

(1) 施設内トイレの現状と洋式化。バリアーフリー化を。

答 316万円で1階2階の和式トイレ6カ所を洋式トイレにする。

(2) し尿処理施設の奥で、資源ごみ常設回収を。現状は、動線が悪く渋滞が慢性化している。

答 一元化でゴミ出しできるので良い。

(3) 植栽選定枝の破碎、たい肥化施設を。費用がかさむので、大変。

答 ※これでは、気候危機対策できん

(4) 節電やLED化を進める。

(5) 斎園への太陽光発電と蓄電池設置で電気料ゼロをめざすように。

答 敷地がない。

(6) 他施設の省エネ、再エネ計画を示されよ。

答 一部事務組合なので事業運営に関わる問題。

(7) 2023年のゴミ削減目標値と具体策は。

答 碧南・高浜両市の施策に沿う。



**ゴミ焼却場事務所 1・2階トイレ6カ所洋式に**

衣浦衛生組合の2023年予算に、日本共産党が要求してきたトイレの洋式化予算316万円がつけました。1階トイレは和式のみ。女性職員や議員、作業員も使います。ぜひ洗浄機能付き洋式トイレにと求め続けてきました。当初は1カ所だけの予定でしたが、2階も含め、6カ所改修予算がつけました。

**公共施設のバリアフリー化を**

社会見学の子どもたちも助かります。今後も働きやすい職場環境と、公共施設のバリアフリー化めざしてがんばります。